

皆さんにとって尾張西枇杷島まつりの魅力とは、何でしょうか。

お小遣いを握りしめて友だちと屋台を回った子どもの頃の思い出ですか？

そこは200年の歴史を誇るおまつりです。

大人になっても新たな発見があるところが、伝統行事の良さだと思います。

そこで、今回は山車のからくり人形とおまつりの起源に注目してみました。

そこから、からくり人形で再現される江戸後期の娯楽と教養の世界、そしてまつりを始めた人々の心意気が垣間見えてきました。



尾張西枇杷島まつりの山車 全5輦

鑑賞のポイント

王羲之車(おうぎししゃ)



【橋詰町】1802年制作

1 妙技「離れからくり」

中国の名筆家・王羲之を中央に配して、大唐子(おおがらこ)の肩に小唐子(こがらこ)が飛び移り逆立ちをするという難易度の高い軽わさが披露されます。

2 幕の「橋詰町」の文字

幕の文字は、江戸後期の王羲之流の書家 尾頭広居(1762～1829)の筆によるものです。

人形

王羲之・大唐子・小唐子

前人形 ※唐子:中国風の服装をした子どもや人形のこと

頼朝車(よりともしゃ)



【問屋町】1802年制作

1 平家物語の名場面

静御前が源頼朝に追われた義経の身をしのんで舞を披露します。特に扇が開く場面が見どころです。

2 山車を曳き出す際の木遣り

木遣りとは、伝統的な作業唄の一種で、全国各地に民謡や祭礼の唄として伝承されています。この地に伝わる朗々とした唄声をぜひお聞きください。

源二位(源頼朝)・白拍子(静御前)・臣下(畠山重忠)

前人形



泰亨車(たいこうしゃ)

紅塵車(こうじんしゃ)

頼光車(らいこうしゃ)



【東六軒町】1805年制作



【西六軒町】1802年制作



【杣西町】1871年制作

1 牛若丸の修業シーン

鞍馬の僧正ヶ谷で修行する牛若丸(後の源義経)が、木ノ葉天狗に打ち勝つ場面で、勇壮に薙刀(なぎなた)をキリキリと回します。

2 惜車(おしみぐるま)

普段は名古屋市博物館で保管されている貴重な装飾で、滅多に実装されません。

近年では、令和5年のセレモニーで特別公開されました。



僧正坊・牛若丸・木ノ葉天狗
前人形

1 華陀の舞(かだのまい)

三国志演義のワンシーンです。鳥舞唐子(とりまいからこ)が、関羽の前で太鼓撃唐子(たいこううちからこ)の太鼓に合わせて、孔雀に変身し華陀の舞を披露します。

2 山車の名前の由来

「紅い塵」とは、人々の往来で舞い上がった砂塵に夕日が差す様をいいます。いつまでも人々が行き交い、街が繁栄しますようにという願いが込められています。

関羽・太鼓撃唐子(たいこううちからこ)・鳥舞唐子
前人形 ※唐子:中国風の服装をした子どもや人形のこと

1 岩を投げつける金太郎

おとぎ話で誰もが知っている「金太郎」の名場面。足柄山での熊退治を躍動感のある動きで再現します。山車から飛び出る岩は必見です。

2 唯一動物の人形が登場

金太郎のお相手として、熊が登場します。暴れる熊が、どこか愛らしいです。ちなみに金太郎は源頼光四天王の一人として、平安時代に実在した坂田金時という侍です。

源頼光・渡辺綱・坂田金時・熊
前人形

時 とき

¥ 費用・受講料

場 ところ

講 講師

対 対象・資格

持 持ち物

定 定員・募集数

他 その他

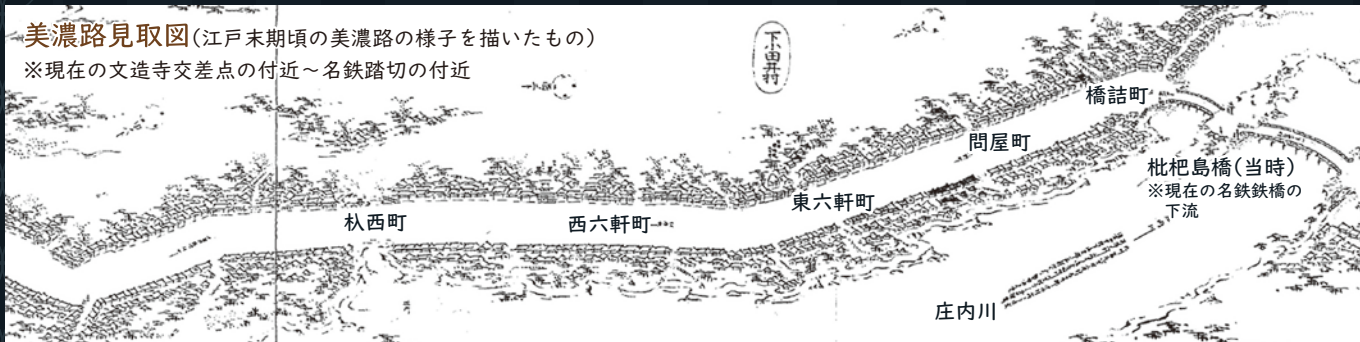
内 内容

問 問合せ

申 申込・応募

ID ホームページID

特集 尾張西枇杷島まつり 山車のからくり人形とまつりの起源

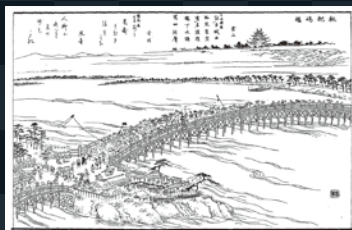


尾張西枇杷島まつりの起源は、これらの絵図に描かれた時代の頃に遡ります。3つのポイントにしばって、ご紹介します。

尾張名所図会(おわりめいしよずえ)



下小田井の市の様子



枇杷島橋の様子



庄内川での花見の様子

江戸の神田、大坂の天満と並ぶ日本三大青物市として栄えた「下小田井の市」の経済力

1610年頃、名古屋城の城下町へ安定的に野菜を供給するため、尾張藩の保護を受けて、この地に藩公認の常設青物市が開設されました。問屋衆の経済基盤となります。(市場は昭和30年に名古屋市区上更へ移転するまで存続)

景勝地としても栄えた枇杷島橋周辺の文化的な地域性

17世紀には松尾芭蕉が訪れるほど、景勝地として有名に。地元の問屋の旦那衆は、茶道や俳句、能楽をたしなみ、多くの文人と交流を深め、文化教養を養う地域性を育みました。

尾張地方の時代背景

尾張藩主徳川宗春(1696~1764)の庇護を受けて祭りや芸能が盛んとなった18世紀、尾張には数多くの山車が誕生。そうした機運を受けて、1802年、問屋衆の財力と文化的な雰囲気背景に、名古屋の東照宮祭礼をもとに天王祭が山車奉納の祭礼となりました。現在のようなからくり人形を乗せて山車を曳く祭となるまで11年もの時がかかりました。

問 生涯学習課(南館1階)

今年の尾張西枇杷島まつりの交通規制について



まつり会場近隣にお住まいの皆さんには、ご不便をおかけしますが、まつりの円滑な運営のため、交通規制にご協力をお願いします。

今年から交通規制(車両通行止)のエリアが拡張されています。左記の地図で対象エリアをご確認ください。

※詳しくは5月号折込の「尾張西枇杷島まつりガイド」をご覧ください。

日 6/1(土)~2(日)

場 美濃路沿い(西枇杷島地区)

問 産業課(南館3階)

ID この9桁の数字を市ホームページ「ページID」の検索欄に入力すると該当ページにアクセスできます。☎052-400-2911(代表)

